

# SCOUTING 茨城

1986・6・25 発行 茨城県連盟広報委員会



ボーイスカウト 茨城県連盟

水戸市緑町1-1-18 県立青少年会館内

TEL: 0292-26-8482

# 新しい歩き

昭和61年度  
年次総会ひらかへる



案号 第三 決、り 司 案 提 出 は 報 告 決 算 業 報

○学識経験理事	宗形欣司	井狩浩一	橋本千代寿	岩瀬 勇
○県副コミッショナー	相馬順敬	古谷野 静	橋本千代寿	吉田俊仁
○県副コミッショナー	川又光男	鈴木 博	高橋邦男	渡辺武夫
○県副コミッショナー	山田隆士	刈部 割	朝日 章	片桐保
昇	山田	操	岩瀬 勇	飯村和広

## 年次表彰



### 日本連盟表彰

鷹章 相馬順敬(理事)

郭公章 山田隆士(県コミ)

隊褒彰綬(5年)

牛久/団カブ2隊 他10コ隊

隊褒彰綬(10年)

土浦5団カブ2隊 他8コ隊

隊褒彰綬(15年)

岩井/団カブ隊 他3コ隊

隊褒彰綬(30年)

土浦2団ボーイ隊

隊褒彰綬(35年)

岩瀬/団ボーイ隊 他3コ隊

特別年功章(5年)

中村俊之(石岡/) 他48名

特別年功章(10年)

鈴木直人(石岡/) 他5名



六月一日、県立青少年会館で、役員代議員七十余名(含委任状)が出席して開催されました。県社会教育課の山形課長、青少年育成県民会議の安田会長、ガールスカウト茨城県支部の宇佐美副支部長などの来賓のご臨席を頂き、卒寿を迎えた徳川宗敬連盟長をお迎えして開会されました。

この一年間に物故された関係者への黙悼ののち、日本連盟・県連盟の表彰

を選出、第一号議案・第二号議案、事

業報告・決算報告は可決されました。

議長団に宗形欣司・有泉彰和の両氏

を選出、第一号議案・第二号議案、事

業報告・決算報告は可決されました。

連負担金を昭和六十二年度より、登録

一人当たり100円(現行は600円)

とする。但し隊の負担金は現行どお

り110円に据置くも

のとするととの提案がなされ、質問・意

見が交わされた後、これも可決を見ま

した。

最後に県連役員の一部が改選されて

総会は無事閉会となりました。

昭和六十一年度県連盟役員は次のと

おりです。

最後に県連役員の一部が

みのりヲハナセ日間

第一回 ワイ派遺  
を終つて

警察制度の他にも、アメリカの郵便制度の研究や宗教関係——キリスト教布教の歴史——なども貴重なプロ

口で耳でそして体で知った  
リター 富田光紀

の手紙が届いた。帰国してすぐ、お世話になつた各方面に札状を出しておいた一通に対する返事であつた。  
警察署を訪問・見学したスカウト達への好意を感謝して出しこのぞうこ

の好意を感謝しておいたものだったが、今後ともスカウト達の訪問を歓迎するとの旨を加えてある。

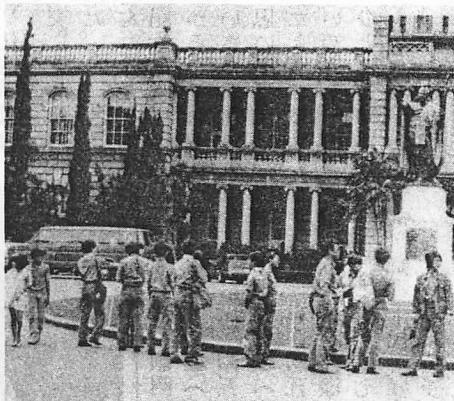
プロジェクトの展開にあたって参考  
加したスカウト達は各々が自分のプロ  
ジェクト実現のために努力しなければ  
ならなかつた。

出力国から日本への輸入から税關申告書に至るまで、すべて参加したスカウトたち一人一人がこれにあたった。いわゆるパッケージ旅行的な部分は初日の市内見学と第二日目の真珠湾訪問、それに派遣団全体がまとまっての移動だ

個人のプロジェクトを追っていくプロセスで、同質・同種のプロジェクトであつた

トをもつていて、同郷のプロジェクトに参加する。同郷のプロジェクトは、自らの経験から得た知識や技術を他の人々に伝えることを目的とした組織である。プロジェクトには、地元の住民や、地元の企業、地元の団体など、多くの人々が参加している。プロジェクトは、地元の資源を活用して、地元の問題を解決するための活動を行っている。プロジェクトは、地元の問題を解決するための活動を行っている。プロジェクトは、地元の問題を解決するための活動を行っている。

派遣団員全員がハワイの歴史・文化人々との忘れがたい思い出をつくりあげてきてている。自分たちが、自分たちのニーズを満たそうとプロジェクトした成果であった。ビショップ博物館とポリネシア文化センターは、ハワイとポリネシアの文化を洞察するチャンスをつくった。



スカウト達から学ぶことが多かつた。  
楽しい体験を与えてくれたスカウト  
達と二名の指導者に心から感謝したい。

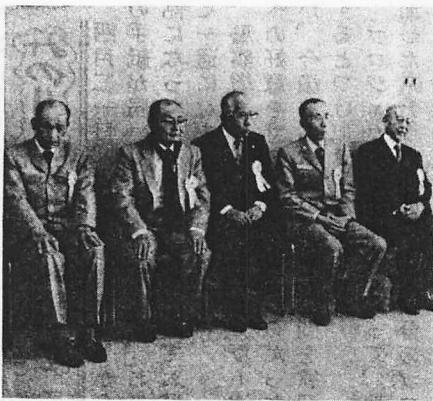
★ハワイにおける警察機構

光旅行ではないので、現地の行動には指導者は一切同行しない。現地のガイドももちろんつかない。成田空港での出国手続・ハワイへの入国手続等全てがスカウト自身の手で行なわれた。

夜のミーティングで一日の行動・研究内容について各自の発表があり、翌日の行動について確認し、朝・昼・夜の食費、プロジェクト・ハイクの費用が渡される。毎日の食事もスカウト自身でする。行動も、市内バスや徒步で行われる。事前研究が生かされる時であり、スカウト精神の發揮の場といえる。

いくつかのプロジェクトをみてみよ。

た時その責任の重さを感した  
目的地ハワイに行つて何を研究する  
か、その為に事前に何を調査しておか  
なければならないか等々の問題解決の  
ために一年間にわたる事前訓練が実施  
された。



## いにしへ 叙勲・褒賞祝賀の集い

六月一日、県連盟総会のあと、青少年年会館内で「叙勲・褒賞祝賀会」が催されました。実は、県連関係者で今までに叙勲・褒賞の受賞者がおられましたが、県連としての祝賀の集いは行なわれてはおりませんでした。

そこでこの度、成瀬副連盟長・橋本理事長・山田参与の受賞を契機として遅まきながら、今までに受賞された方々をお招きして、ささやかながら祝賀会をと、吉田・川又両副理事長、山田県コミッショナー、刈部事務局長が発起人となつて開かれたものでした。

吉田副理事長の、独得なユーモアを交じえた言葉を添えての記念品贈呈がすむと、受賞の各先生方から、それぞれに「味わい深い」ごあいさつがあり乾杯のあとはなつかしい思い出話がはずみ、時のたつも忘れたようでした。つきない名残りも、「いやさか」との三唱で幕を閉じ、楽しいひとときは終りました。

因みに、県連関係者で、今までの受賞された方々は次のとおりです。

徳川宗敬様（連盟長）	故今宮千勝様（元副連盟長）	岩瀬 勇様（副連盟長）	野沢秀之介様（参与）
敦一等 瑞宝章	敦七等 青色桐葉章	敦五等 瑞宝章	敦四等 瑞宝章
坪 晴行様（財団理事長）	橋本千代寿様（理事長）	敦五等 瑞宝章	敦四等 瑞宝章
勲二等 瑞宝章	藍綬褒章	敦五等 瑞宝章	敦四等 瑞宝章
渡辺武夫様（名誉會議議員）	故佐野 故打越	敦五等 瑞宝章	敦五等 瑞宝章

この呼びかけに応じて、六〇名が出席、徳川連盟長、成瀬副連盟長、橋本理事長、渡辺名誉會議議員、野沢参与を囲んでぎやかに開会されました。川又副理事長が発起人を代表して、お祝いの言葉を申し上げ、山形県社会教育課長も昔の思い出を交えながらの祝辞を述べられました。



県議会意見を聞く会  
で垂望



六月一日、県議会第三委員会室で、議会厚生経済委員会による「意見を聞く会」が開かれ、桜村青年相談員連絡会々長の英賢龍氏日立市青少年センター・ヤングテレホン相談員の中山洋子氏、そしてボーリスカウトの代表という形で、広報委員長が出席しました。意見発表では、まずB.S運動の概要・特色から、「今子供達をとり組んでいる状況」そして「大人がこれから考えていただきたいこと」を述べ、結論として「たくましい子の育成」をねらった意見を述べました。



入選作文

## 夜の科学万博

日立6団カブ隊 江花孝志

8月25日、日立6団の夏休み最後の団行事、「夜の科学万博見学」に行きました。バス2台にカブ・ボーイ・シニアースカウトとその家族が乗って出発です。

ぼくは、3度目の万博見学だけど、夜の部は今回が初めてなので楽しみでした。会場に着き、帰りの集合時間を約そくして、西ゲートから入場しました。会場の中は家族行動なので、ぼくの見たい目的のパビリオン、日立グループ館、茨城パビリオン、鉄鋼館へ急ぎました。お父さんが日立グループ館の整理券を取りに、茨城パビリオンの整理券をぼくとお母さんで取りに急ぎました。だけど、券はみんな売り切れてなくなっていました。

お父さんを待っていると、「日立グループ館の整理券は、みんな午前中に売り切れたらしいよ。」と言ったので、がっかりしていました。

それなら鉄鋼館を見ようといったら、長い列ができていて、2時間待ってやっとの思いで中に入ることができ、コンパニオンから立体メガネをもらって、席につくと鉄と人間の映像が始まりました。

立体メガネをかけていると、古代から未来のことがわかるような気がします。とつ然目の前に飛び出してくるやりや刀、金ぞくバッ

トでう  
たれた  
ボール  
や、い  
ん石な  
ど、思  
わず顔  
をそむ

けたりしてしまいました。はく力やスリルがあり、映像のおもしろさをしました。

夕方、ふれあい広場の方に行くとふん水ショーが始まり、ノズルからふき出すたくさんの水が、赤や黄色や緑のライトにてらされてまわりをすすしくしてくれました。夜空を見るとレーザーショーがとてもきれいでした。

時間がまだ少し残っているので、おみやげ品や外国館をのぞいていたら、とつ然「ドンドン、ドーン。」とひびいたので、外に出てみると、夜の部の最後をかざる花火が連発でうちあげられ、とてもきれいでした。

ぼくたちのせんぱい、シニアースカウトのお兄さんが、国旗やプラカードを持ち、万博のお役にたったように、後につづきたいと思います。

ポストカブセルにいれた二千一年にとどく手紙を楽しみにまちたいと思います。



茨城県キャンボーリー年

## 作文・レポートコンクール入選作品

### 作文の部 (カブスカウト / 4点)

臼井 英訓	日立6団カブ隊(小3)
高田 衛	日立6団カブ隊(小3)
もり しんや	日立6団カブ隊(小3)
高橋 秀和	日立6団カブ隊(小3)
片桐 博史	日立6団カブ隊(小3)
おかのしゅんすけ	日立6団カブ隊(小3)
吉沢 泰行	日立6団カブ隊(小4)
高津戸 厚徳	日立6団カブ隊(小5)
渡辺 真次	日立6団カブ隊(小5)
渡辺 知希	日立6団カブ隊(小5)
木村 麗太郎	日立6団カブ隊(小5)
斎藤 英二	日立6団カブ隊(小5)
関口 圭太	日立6団カブ隊(小5)
江花 孝志	日立6団カブ隊(小5)

### レポートの部 (カブ・ボーイ各 / 点)

坂本 篤之	取手3団カブ隊 (小3)
南山 健一	取手3団ボーイ隊(小6)

事務局より

茨城県キャンボーリー年の  
参加費(加盟店1人500円)  
まだ未納の団があります  
至急 納入して下さい  
(記念品: キーホルダー)

年間予算に差し合わせが出来ます  
ので よろしくお願ひ申します

